

2022年度 在日本朝鮮人教育会 朝鮮人奨学生募集案内

日本全国の大学・専門学校で学ぶ在日朝鮮人学生に適用／返済義務の無い完全給付制

在日本朝鮮人教育会は1957年から奨学制度を設け、日本の各大学・専門学校で学ぶ在日朝鮮人学生（※）に奨学金を毎年支給してきました。本教育会の奨学制度は、在日朝鮮人に対して専門科目や学年を問わず適用され、本会奨学金は返済義務のない完全給付制であります。本教育会は、2022年の奨学生新規募集を、次の要項に従って実施します。多くの在日朝鮮人学生からの応募を、お待ちしております。

<奨学制度の目的>

本教育会奨学制度の目的は、今年度新入生をはじめとした数多くの在日朝鮮人学生たちの財政的な負担を少しでも減らすための一助となることにより、奨学生の学問研究や課外活動をはじめとした学生生活をより有意義なものにすると同時に、各種指定行事への参加等を通して、日本で学びながらも民族の主体を確立し、祖国と同胞社会の発展に貢献する人材として輩出することにあります。

※ 本会では、日本の各大学・専門学校に在学し、朝鮮半島にルーツを持つ学生を在日朝鮮人学生として定義しています。父母もしくは祖父母のうち一人でも朝鮮半島にルーツがあれば該当し、国籍も朝鮮籍、「韓国」籍のみならず、日本籍、その他国籍の学生も該当しますので、国籍の如何を問いません。（但し、本国からの留学生は除きます。）

-2022年度奨学生募集要項-

- 資格 1. 日本全国各大学（短期大学も含む）の学部、または専門学校に在籍する在日朝鮮人学生で、上記の<奨学制度の目的>に賛同する30歳未満の者。（国籍不問）
2. 成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者。
3. 本教育会の指定行事に積極的に参加する意思のある者。
- ※ 本国からの留学生を除く。
- ※ 大学院生の募集は行わない。
- ※ 日本学生支援機構を除く他の給付制の奨学金との併給は不可。但し応募は可能。

■申請期間 2022年4月1日（金）～5月28日（土）
（5月28日当日消印有効。申請期間を過ぎてからの申請は、受付しない。）

- 申請書類 1. 申請書2通（本会所定用紙）
2. 写真2枚（正面上半身、3ヶ月以内に撮影したもの（3cm×4cm）を1の申請書2通に貼る。別途使用しないので不要。）
3. 在学証明書1通
4. 学業成績証明書1通
5. 身上書1通（本会所定用紙）
6. 返信用封筒2枚（長形3号（23.5cm×12.0cm）の封筒それぞれに申請者の郵便番号、現住所、姓名を表書きし、84円分の切手を貼付する。）
- ※ 収入・所得を証明する書類（書類審査を通過した者のみ、面接時に提出する。詳細は、面接通知書に記載する。）
- ※ 上記1～6に定めた書類などの不備・欠落は書類審査段階で不採用とする。郵送前に募集要項を必ず確認すること。
- ※ 新入生は出身校の最終学年の学業成績証明書を提出する。
- ※ 本会所定用紙はHPよりダウンロード及び印刷したものを利用するか、本会にお問い合わせる。
- △ 書類一式を在日本朝鮮人教育会中央常任理事会（奨学部）に期間内に提出すること。

-2022年度奨学生募集要項-

■選考と結果

書類審査と面接審査を行う。書類選考の結果および面接審査の日程は、返信用封筒にて別途通知する。

面接審査を6月中に行い、結果を7月29日(金)までに返信用封筒にて通知する。

※ 面接は各都道府県別に行う。

※ 選考結果についての問い合わせには応じない。

※ 提出した書類は返却しない。

■2021年度奨学金額

・大学(短期大学含む)2年生以上 年額200,000円

・大学(短期大学含む)1年生/専門学校生 年額160,000円

■給付方法

年三回(9月、12月、3月)の給付式にて直接伝達する。

採用された学生は本教育会が指定した給付式に出席のうえ、奨学金を受給する。

■その他

給付期間は2022年4月～2023年3月の1年間とし、毎年再審査を行う。採用された学生は、本教育会指定の諸行事に原則参加しなければならない。その他奨学金についての詳細は、下記問い合わせ先まで問い合わせること。

※ 応募書類によって得た個人情報、選考及び本人との連絡以外の目的には使用しない。ただし奨学金の重複受給を確認する目的に限り、他の奨学金団体に姓名・生年月日などを開示することがある。

■チェックシート

1. 申請書2通(表裏)
2. 在学証明書1通
3. 学業成績証明書1通
4. 写真2枚(要貼付)
5. 身上書1通
6. 返信用封筒2枚(住所記入、切手貼付)

※ 上記1～6に定めた書類などの不備・欠落は書類審査段階で不採用とする。郵送前に募集要項を必ず確認すること。

在日本朝鮮人教育会(奨学部)

<指定行事> コリアンユースキャンプ「マダン」
(2022年9月5日(月)～6日(火)に開催)

<申請書類送付先 〆切:2022年5月28日(土)※当日消印有効>
在日本朝鮮人教育会中央常任理事会(奨学部)
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-14-15

<お問い合わせ 平日9時～17時>
03-6272-6607

※事務所不在の場合がございますので、その際は後日かけ直してください。

<http://kyoikukai.net/syogakukin.html>

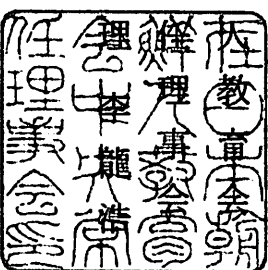


二〇二二年三月

在日本朝鮮

中央常

會長代



学校長 様

二〇二二年度

朝鮮人奨学生募集についての御依頼

早春の候、貴下ならびに諸先生方におかれましては益々ご健勝の事と存じます。

日頃、在日朝鮮人学生の奨学事業に一方ならぬ御協力をいただき厚く御礼を申し上げます。

既に御承知の事と思いますが、本会は日本の実情に合う奨学制度を設け、一九五七年から在日朝鮮人学生の修学と学問研究を奨励し続け、皆さま方の御協力により多くの成果をあげてきました。

本会の奨学制度は、日本の各大学・専門学校に在籍し、向学心に燃えながらも学費の支弁が困難な在日朝鮮人学生に、専攻科目や学年、国籍の如何を問わず適用しています。

また、本会の奨学金は返済義務のない完全給付制であります。

つきましては、別紙「二〇二二年度 朝鮮人奨学生募集案内」の通り、大学・専門学校に在籍する学生を、奨学生として採用しますので、ここにお知らせすると共に左記の如く貴校の御協力をいただきたく御依頼申し上げます。

貴下の御健康と貴校の発展をお祈りします。

記

一、本会準備の「朝鮮人奨学生募集案内」を、貴校に在籍する在日朝鮮人学生(朝鮮籍・韓国籍／本国からの留学生除く)に対し直接お知らせいただきますようお願いいたします。

一、本会は、祖父母・父母などのいずれかが朝鮮半島にルーツのある在日朝鮮人学生を対象としており、日本国籍者も対象となりうるため、学内、HPにも募集案内を掲示していただきますようお願いいたします。

身 上 書

(具体的に記入すること)

年 月 日記入

姓 名	学 校 名	学 部・学 科	学 年		
奨学金申請理由(経済状況・家庭事情など)					
大学状況・大学生活の目標と進路について					
学 費	学費の負担割合		授業料 (年額)	授業以外の 実習費等(年額)	入学金 (一年生のみ)
	父母	全額 (%)	円	円	円
	本人	全額 (%)			
	授業料免除		昨年度 ①有り ②無し	今年度 ①無し ②申請中(予定)	
父母の平均年収 ※1		父親 () 万円	母親 () 万円		
他の奨学金 受給の有無 ※2		①申請していない(しない) ②申請中(予定)/機関名: 月額 円 月頃決定 ③受給中(予定)/機関名: 月額 円 月頃決定			

※1 面接時に、所得・収入を証明する書類を提出していただきます。申請書と共に提出してください。

※2 報告に虚偽がある場合、採用後でも採用が取り消される場合がございます。正確にご記入ください。

2022 년 도 (2022 年度)

조선인장학생신청서

(朝鮮人獎學生申請書)

재일본조선인교육회 중앙상임리사회 앞

(在日本朝鮮人教育會 中央常任理事會 宛)

※ 選択式のものには○を付けてください。(※)の回答は任意です。

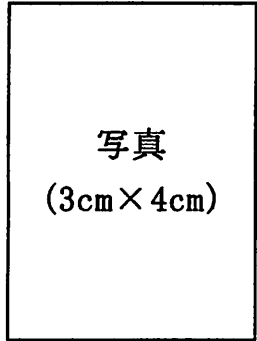


写真
(3cm×4cm)

申請区分	新規申請 / 再審申請 ※昨年度獎學生採用者		
申請者 姓名	性別(※)	生年月日	
	男 / 女 その他()	年 月 日(満 歳)	
在学学校名	大学(学校)		
課程・学年	学部		学科(コース) 年
キャンパス 所在地	都・道・府・県		市・区・町・村
朝鮮半島にルーツがある親族	父母の両方/母方のみ/父方のみ/祖母方のみ/祖父方のみ/その他()		
親族の故郷、 朝鮮の出身地 (「本籍地」)	(分かる範囲内で記入)	特別永住者証明書、 住民登録上の国籍表示、 もしくは国籍	朝鮮籍/《韓国》籍 日本籍/その他()
現住所	〒□□□-□□□□		申請者の電話番号
	都道 府県		
通学 状況	①自宅通学 ②自宅外通学 寮・アパート・間借り・親類宅・その他()		
保 護 者	姓名	本人との関係	生年月日
	現住所	19 年 月 日(満 歳)	
	〒□□□-□□□□		電話番号
	都道 府県		

이상과 같이 신청하겠습니다. (以上のように申請します)

2022 年 月 日

本人
保護者

印
印

※申請書は表裏一組です。

学 歴	年 月 ~ 年 月		学校					
	年 月 ~ 年 月		学校					
	年 月 ~ 年 月		学校					
	年 月		大学 入学 学校					
職 歴	団体・会社名		職歴・職位		期 間			
所属 団体	・在日本朝鮮留学生同盟 (役員 ・ 盟員) ・在日本朝鮮青年同盟 (役員 ・ 盟員) ・その他 () ・いずれにも所属していない、わからない				朝鮮語理解度			
					上・中・下			
サークル活動、 課外活動など								
	家族姓名	年齢	関係	国籍	職業	所属 団体	会社名と役職、又 は在学名、学年	同 別 居 居
1								同・別
2								同・別
3								同・別
4								同・別
5								同・別
6								同・別
一ヶ月の 平均収入	①父母からの仕送り(家賃含む/学費除く)(円) ②アルバイト(円) ③奨学金(円) ④その他収入(円)							
一ヶ月の 平均支出	①家賃(自宅外生のみ/光熱費・水道料金除く)(円) ②食費(円) ③交通費(円) ④その他支出(円)							
卒業後の 進路希望	1.進学() 2.就職() 3.家業・家事従事() 4.その他()							